

パブリックコメント・市民コメント（意見募集）結果（案）

件名 朝霞地区4市共用火葬場設置基本構想（素案）
 募集期間 令和6年10月22日（火）から11月21日（木）まで（31日間）
 提出者 26名（朝霞市17名、志木市5名、和光市2名、新座市2名）
 意見数 60件（朝霞市31件、志木市9件、和光市15件、新座市5件）
 意見の反映区分 ○：意見を反映又は一部反映し、素案を修正した。 0件
 △：素案を修正しなかった。 49件
 □：その他（感想、意見等） 11件

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
1	朝霞市	1	全般	4市共用の火葬場はぜひ設置して欲しいです。 朝霞を含む4市で火葬場が無いことを知ったのは、最近偶然ニュースを見ていて首都圏の火葬場が不足しており火葬までの待機日数が増えている、火葬の費用が高額になっているといった問題が取り上げられていて、自身が住んでいる朝霞市はどうなんだろうと調べたのがきっかけです。 それまで、朝霞斎場が火葬を担っている施設だと勘違いしていたので、市外の火葬場に依頼をしなければいけないことに衝撃を受けました。 火葬場は「死」を連想させるネガティブなイメージをもつことや、火葬を行う中で排出される煙が周辺にどの程度影響があるのかが気になるため、設置予定地の地図を拝見したところ中学校があったのを拝見し通学する学生や周辺の住人がどう感じているかが気になります。 周辺住民の方の事を考えると心配な点がありますが、他の地域の火葬場を頼るのではなく、4市共用の火葬場が設置されることで待機日数や火葬にかかる費用の軽減、居住する地域の施設を利用できる事を考えると安心感があります。ぜひ前向きに設置を進めていただきたいです。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	□	供用開始時期
2	朝霞市	2	全般	親子4代で朝霞に住んでいますが、葬祭の際は、毎度、戸田に行かなければならず、参列者を引き連れての移動や案内など不便が多いため4市共用火葬場については是非実現させていただきたいです。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	□	供用開始時期
3	朝霞市	3	p24 整備候補地	現在案として挙げられている、火葬場の設置場所について。 まず、学校の近くである点で、別の候補地を検討していただきたい。（朝霞第五中学校、宗岡第二中学校） 不安に思う子供は多い。	火葬場の候補地につきましては、4市の公有地で検討した結果、火葬場の機能を設置できる規模の公有地は、他にございませんでした。 学校を含めた周辺環境への配慮としては、施設周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、なるべく周囲から建物が目立たないように配慮したいと考えています。	△	立地

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
4	朝霞市	4	全般	建設された場合は、自宅から見える範囲に火葬場が建つことが懸念される。資産価値にどの程度影響があるのか知りたい。影響がある場合は、補償等の救済策があるのかも心配される。	火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、なるべく周囲から建物が目立たないように配慮したいと考えています。 資産価値につきましては、土地等様々な要件で決まるものと考えおり、火葬場の設置によってどのような影響があるかは判断できかねます。また、補償等の救済策については予定していません。	△	立地
5	朝霞市	5	P31 施設配置イ メージ図	①説明会開催と言われますが、すでにダンプなどが出入りして、工事中で大変道路が混雑しています。工事がされている中、市民説明会開催は納得出来無い。 ②宮戸橋付近は、養護施設の送迎バスの運行、大型車の抜け道となっていて慢性化した渋滞が起こっています。更に、この施設が出来上がれば増して、混雑が予想されます。ましてや、バイパスが完成する事で更に大型車が増えて、幹線道路が狭いのに、近隣の住民危険性が増すばかりです。役所はその様な実態調査した結果であるとの認識でしょうか？机上の空論としか思えません。 ③まず、慢性化している渋滞を解消してからの案件と考えています。	火葬場に係る工事は着手していません。 火葬場に係る関係車両の通行につきましては、計画的かつ効率的な運行計画を十分に検討し、車両による搬出入が一時的に集中しないように努めるなど、交通への影響に配慮していきます。 一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通過制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう、アクセス道路の整備についてもあわせて検討していきます。	△	交通
6	朝霞市	6	P31 施設配置イ メージ図	1日も早い建設を希望いたします。 また、アクセスしやすいよう、周辺の道路の整備、拡張もお願いいたします。	一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通過制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう、アクセス道路の整備について検討していきます。	△	交通
7	朝霞市	7	P31 施設配置イ メージ図	1. アクセス道路の改善を 宮戸橋、新宮戸橋の通行量緩和のため、水道道路の拡幅を願います。	一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通過制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう、アクセス道路の整備について検討していきます。	△	交通
8	朝霞市	8	全般	2. 周辺環境の整備を 産廃銀座の样になっている現状を改善出来ないか？	土地利用につきましては、いただいた意見を所管課と共有します。	□	環境
9	朝霞市	9	P31 施設配置イ メージ図	3. 周辺地盤の改良 254バイパスの難工事に伴って、同時に一帯の地盤改良をして、適切な土地利用を考えて欲しい。産廃業者を撤退して、静かな所で冥土に旅立ちたい。	土地利用につきましては、いただいた意見を所管課と共有します。	□	地盤

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
10	朝霞市	10	p27 概算事業費 の算定	用地購入費用含めた4市それぞれの負担金額、負担割合等が記載されておらず不明瞭だと思います。 公平な配分とその公表を希望します。また毎年必要な運営費の負担割合や修繕費積立の取り決めがなされているか等税金に関する部分が心配です。	4市の負担金額、負担割合等につきましては、決まっていますので、今後検討していきます。	△	経費負担
11	朝霞市	11	p31 施設配置イ メージ図	火葬場となると、車の往来が増えたり、大型バスが行き来するようになるかと思ひます。渋滞を引き起こす懸念があるのではないのでしょうか。 また、建設予定地の近くには幼稚園や小学校があるかと思ひます。子供達の生活安全を第一に周りの道路環境整備も併せて行っていただきたいです。	火葬場に係る関係車両の通行につきましては、歩行者の安全な通行など周辺環境に影響のないよう配慮していきます。	△	交通
12	朝霞市	12	全般	【火葬場設置の必要性について】 私も父親が他界した際に実家である千葉県柏市の火葬場（ウイングホール柏斎場）を利用しました。当時はトラブルはありませんでしたが、この火葬場は柏市（43万人）、流山市（20万人）、我孫子市（13万人）の3市で運営されており2023年に最長17日の火葬待ちができました。朝霞地区と同じくファミリー層が増えていると共に高齢化も進んでおり込み合った状況が続いています。身内の死は多く経験するものではないので身近な問題に感じずらいところがありますが、いざすぐに火葬出来ないと思ひした際には大変な事態になりますので早急な設置を希望します。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	△	供用開始時期
13	朝霞市	13	p24 整備候補地	【火葬場の設置場所について】 近隣住民の方の気持ち考えた場合、火葬場の必要性を感じながらも近所にあることを許容出来るかは1人1人異なると思ひます。今後も、ご理解を頂く活動が必要と思ひつつ近隣住民にとって単なる火葬場だけではなく憩いの場としての整備をすることで「大切な命を考える場」としての役割も持てたらと願ひます。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺いながら検討を進めていきたいと考えています。	△	施設計画
14	朝霞市	14	p31 施設配置イ メージ図 アクセス道	建設予定地の志木市下宗岡1丁目はまだ国道254号線バイパスが開通していないところとなります。私の父親が他界したときにも近所だけではなく遠方から親族の方が自動車や電車で来てくださりました。恐らく、葬儀場からマイクロバス等で火葬場へ向かうことが多いかと思ひますが、個別に行く場合は葬儀場もしくは東京外環自動車道（和光北IC）や関越自動車道（所沢IC）から来ることが想定されるので、道に迷わないよう特に目印となる建物がない場合には看板等の設置をして頂けると良いと思ひます。また鉄道で来られる方も志木駅や朝霞台駅・北朝霞駅に「火葬場は●●駅●●口」と記載があるだけでも迷わずに済むと思ひます。	案内標識の設置につきましては、関係機関と調整していきたいと考えています。	△	交通
15	朝霞市	15	全般	市内に斎場はあるものの火葬は戸田まで行く必要があるが、走行距離はそこそこあるので近距離に施設があるに越したことはなく、新設に向け検討を進めて欲しい。 構想予定地は志木市との事で異論なければそのままでも結構だが、朝霞市内荒川沿岸あたりも居住空間ではない土地が確保できればより望ましい。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。 火葬場の候補地につきましては、4市の公有地で検討した結果、火葬場の機能を設置できる規模の公有地は、他にございませんでした。	△	立地

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
16	朝霞市	16	全般	近くだと戸田の民間火葬場になってしまうと費用が高むので、これからの更なる高齢化に向けてこの案は良いと思う。 使用するにあたっては、4市の市民が優先されるのであれば、なお良いと思う。 場所は和光市の水道道路近くの工場地帯だと思っていた。付近には学校も2校あるし住宅地も近いので、ちょっとびっくりした。	4市の市民を優先することにつきましては、具体的な検討は行っていないので、今後、検討していきたいと考えています。 火葬場の候補地につきましては、4市の公有地で検討した結果、火葬場の機能を設置できる規模の公有地は、他にございませんでした。 火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。	△	立地
17	朝霞市	17	全般	場所的に近くに住宅も少なく、遠くの火葬場に移動しなくて済むのは良いと思います。 以前、都内に住んでいましたが、新宿の住宅地の中での火葬場をよく利用していました。ニオイなども感じず木々に囲まれて、明るく空に還っていく景色は良かったです。 住み慣れた場所での火葬場は賛成	火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。	□	立地
18	朝霞市	18	P24 整備候補地	1 ダイオキシン、大気汚染、景観について ①我が家は候補地南側の宮戸の高台にあり、秋ヶ瀬橋や夏には秋ヶ瀬桜区の花火が見えます。建設計画予定地は現在少年野球場で宮戸保育園の近くの高台から練習してる姿が良く見えて元気な光景です。それが真逆の火葬場が見えると、とても複雑ですね。	火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。	△	景観
19	朝霞市	19	P26 環境への配慮	②今年の冬、2月秋ヶ瀬で野焼きがあった日です。朝2階のバルコニーに長さ10cm、幅5cmの黒い燃えカスの大きな灰がたくさん落ちていてビックリしました。ご近所の庭や洗濯物、ゴミ集積場にもたくさん灰が落ちました。宮戸、浜崎地方の住民から沢山警察署に通報があったようです。北風等風向きで、目にみえない匂い、大気汚染物質が火葬場から飛んでくるのも不安です。	今回の火葬場の整備事業は、環境影響評価法及び埼玉県環境影響評価条例に基づく環境アセスメントが必要な事業・規模ではありませんが、自主的に周辺環境への影響の程度を確認するため、環境影響調査を実施しました。調査結果としては、いずれも環境基準その他の評価の指標を下回っており、周辺住民の皆さんの健康を害するようなことはないと考えています。	△	環境
20	朝霞市	20	P26 環境への配慮	③近年は地球温暖化の影響で夏場の温度が年々高くなり、毎日熱中症アラートがでています。近くに17炉の火葬炉ができ、高熱のエネルギーが建物から放出されたら、益々、近隣は夏場の温度が高くなるかと心配します。	朝霞地区4市における死亡者数のピークは令和52年（2070年）の6,169人と推計しており、この死亡者数を基に火葬炉数を算出すると14炉、これに予備炉1炉と動物炉1炉を加え、設置する火葬炉は、最大で16炉となります。将来の死亡者数推計を基に段階的に必要な火葬炉を整備していきます。 夏場の温度上昇と炉の燃焼との関係は判断できません。	△	環境
21	朝霞市	21	全般	2 候補地の近くに小さな畑を所有し現在露地栽培に使用しています。「近くに火葬場ができたなら火葬場の近くで作業はしたくない。縁起が悪い売却処分にも困る。そんな土地、子孫に残したら困る。最悪の条件です、今の構想計画であるなら、断固、建設に反対です。更に構想では「敷地の嵩上げを2メートル位する。」とありました。そうすると施設の敷地とその火葬場が我が畑から見ると高台に聳え立つ事になります。その影響として ①畑が日陰になる。 ②雨水が畑に流れ込む。 ③水はけが悪くなり、露地栽培やその他の用途にも悪い影響がでる。汚水、雨水が心配。	建物の日影については、法令に基づいて施設等を検討していきます。 雨水や汚水については、近隣へ影響のないよう、基本計画で検討していきます。	△	環境

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
22	朝霞市	22	全般	これからの需要に見合う様に、ぜひお願いします。	将来の死亡者数推計を基に、段階的に必要な火葬炉を整備していきます。	△	施設計画
23	朝霞市	23	P24 整備候補地	1. 設置場所について意見) 今回、候補地として一箇所のみの市からの提示であったが、本来数か所の候補を提示し、それぞれのメリット/デメリットなどを整理したうえで、最終的な候補地を決定すべき。例えば、旧米軍キャンプ朝霞跡地や、朝霞水門の井原養鶏の先（以前エネオス油層所のパイプラインがあった場所付近）は、候補になるのではないかと思う。水害対策は井原養鶏所先も現在の候補地もどちらも必要であるが、井原養鶏所先は大きな敷地を確保することが出来そうである理由) 火葬場（葬儀場）設置に対する要求事項が何であるか、また設置により周辺に与える影響、実現性などをオープンに勝つ客観的に評価して選定すべき。土地所有者（今回は公社）とのなれ合いで、急に火葬場の話しが出てきたので、不要になった土地の購入を四市が引き受ける様に疑われてしまう。	火葬場の候補地につきましては、4市の公有地で検討した結果、火葬場の機能を設置できる規模の公有地は、他にございませんでした。	△	立地
24	朝霞市	24	P23 施設概要	2. 火葬場の設備や規模意見) 現行の朝霞市斎場を維持したまま、火葬を主体とし葬儀式場は2区画とのことだが、新設の火葬場で火葬し、希望する全ての方が、その場の葬儀式場を利用出来る様に式場の数を多く設置してほしい。また、それらは家族葬から大規模の葬儀まで、色々な規模の式に対応出来る様にしてほしい。理由) 安置、通夜、葬儀、火葬、精進落としまで、1か所で行うことで、費用、時間、関係者の負担が低減される。四市内に火葬場を設置するメリットはそれでないとは最大限発揮できない。せっかく設置するのに、中途半端なものを設置するのは、市民から見れば投資対効果が十分でない。	葬儀式場は、大人数用1室と中人数用1室を設けるとともに、式場を分割して複数の少人数用式場としても利用できるようにしたいと考えています。火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	△	施設計画
25	朝霞市	25	P27 概算事業費 の算定	3. 火葬場設置の位置づけ意見) 目的は何か、その目的の中で何がMustか？を市は明確に説明すべきである。市民の火葬費用の負担を軽減することについては、本当に軽減されるか現行の説明では疑問が残る。理由) 市民は火葬費用を支払うといった場面では、近隣火葬場を使用するより安価であるが、税金で賄う土地の取得及び建設費用、ランニングコストについては、市の税収で賄うものである。それらが市民一人当たりどの位になるのか知りたいものだ。建設、ランニングコストにかかる総費用を考えれば、その費用を市民が葬儀を行う際に火葬費用の補助金として支給すれば、葬儀（火葬）に伴う負担は軽減することが出来る。箱モノをつくれれば運営費が生じ、徐々に傷んでいきメンテナンス、建て替えの費用が必要となる。いざ不要となってもその土地は売却困難で資金を回収することはできない。もっと広い視野で検討してほしい。宜しくお願いします。	火葬場の設置目的につきましては、現在、近隣の火葬場で利用可能な時間帯の制約を受けている状況や利用料金が割高になるなどの状況であり、今後、高齢化の更なる進行やそれに伴う死亡者数の増加等により、さらに利用しにくくなることが想定されていることから、長期的・総合的な観点から4市共用火葬場を設置するものです。基本構想（素案）では、先行事例の建設単価等を参考にし概算整備費等をお示しましたが、詳細な費用につきましては、今後、基本計画を策定する際に改めて積算するので、機会を捉えて市民の皆様にお伝えしたいと考えています。	△	経費負担

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
26	朝霞市	26	P30 施設整備ス ケジュール	基本構想の素案について、朝霞市役所企画政策課の窓口にて閲覧の上、拝見しました。結論から申し上げますと、素案で終わらせずに是非、火葬場を建設してください。朝霞市に住み着いてから約30年が経過しましたが朝霞市の1住民として、近隣に火葬場がないことを不安に感じていました。近所で亡くなられた方の家族に何うと戸田の火葬場にて荼毘に付した。とのことでした。わざわざ川向こうまで行かなければ火葬できないという現状を改善していただきたいです。既に志木市内にまとまった土地の候補地があることに安心と期待を感じています。素案によると今から8年の年月を費やしてようやく火葬場の運用が始められるように理解しました。火葬場建設にあたって円滑に建設が推進されるための条件は何でしょうか。地域住民の理解や賛同、それとも建設にあたっての予算でしょうか。工程表を作成して進捗状況を可視化して、少しでも短期間で建設完了し運用が始まることを願う次第です。以上	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	△	供用開始時期
27	朝霞市	27	全般	環境について、十分な調査、配慮をお願いします。水道、下水、排水、また、周りの自然との調和等、低地の建てることの問題があまりイメージできていません。	今回の火葬場の整備事業は、環境影響評価法及び埼玉県環境影響評価条例に基づく環境アセスメントが必要な事業・規模ではありませんが、自主的に周辺環境への影響の程度を確認するため、環境影響調査を実施しました。調査結果としては、いずれも環境基準その他の評価の指標を下回っており、周辺住民の皆さんの健康を害するようなことはないと考えています。 火葬場は、施設周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。 雨水や汚水については、近隣へ影響のないよう、基本計画で検討していきます。	△	環境
28	朝霞市	28	P31 施設配置イ メージ図	内間木の方々が、様々な視点から発言されていました。特に、254バイパスの嵩上げによる内間木への影響を心配されていましたが、私も同意見です。他の意見も合わせて出された意見の検討結果を示してください。	一般国道254号和光富士見バイパスの嵩上げによる内間木地域への影響に係るご意見については、所管課を通じて事業主体である埼玉県にお伝えします。	□	水害
29	朝霞市	29	全般	完成はかなり先ですが、その間節目で説明会を開催してください。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	□	合意形成
30	朝霞市	30	全般	説明会の場で参加者が理解しやすいように映像による説明を。今回は、候補地の写真・地図を写し出していただけたらと思いました。	参加者が理解しやすい資料等になるよう努めていきます。	□	合意形成
31	朝霞市	31	その他	参加者から、朝霞市営霊園の要望が出されました。新座市にあることを思えば、理解ができますが、「調整地に造れ」には、そこに住む者にとっては、そうだと言えません。内間木苑の前の霊園ができるまでに、町内で激しい話し合いが何回か持たれました。市の皆様は、安易に考えていらっしゃると思いますが、そこに住む、住人の思いを考えていただきたいと思います。	4市共用火葬場の設置について協議を進めています。朝霞市営霊園の設置については、検討を行っていません。	□	墓地

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
32	志木市	1	全般	構想には大きく賛成し、早期の完成を望みます。 用地取得や取付道路面で問題ナシとするならば、環境的にも歓迎出来る施設と 思います。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意 見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	□	供用開始時期
33	志木市	2	P1 基本構想の 目的	「1.2 基本構想の目的」に「住民との合意形成に努めながら」と明記したこ とはとてもよいと思う。具体的にはどのようにして合意形成を行っていくのか。	住民との合意形成につきましては、基本構想の策定後、基 本計画を策定していくこととなりますが、この策定過程にお いて、計画の内容を説明するとともに、市民の皆様の声をお 聴ききする機会を設けていきます。	△	合意形成
34	志木市	3	P30 施設整備ス ケジュール	事業形態について基本構想にはP F I やD B Oという言葉が見られるがどちら も民間企業に大きく依存する方式である。志木市のいろは親水公園リニューアル 事業もPFIだが、この事業では中洲のカフェの売上確保のために左岸にあった水 飲み場を撤去（批判されて2年後に復活）、中洲には依然として水飲み場を設置 しないなどのいきすぎた営利主義が見られる。火葬場・葬祭場という重要な施設 に同様の営利主義が入りこむことが懸念される。	朝霞市、志木市、和光市、新座市とも、火葬場設置の実績 がなく、施設運営についても経験がないことから、利便性が 高く、効率的な施設運営を行うためには、民間活力活用の検 討が必要と考えています。 民間活力活用にあたっては、公共施設としての役割を踏ま えた施設整備・施設運営となるよう、要求水準書に必要な要 件を盛り込むことが必要と考えています。	△	事業形態
35	志木市	4	P30 施設整備ス ケジュール	建設業界ではいわゆる2024年問題で人手不足が加速し、志木市では市民会 館と市民体育館の新複合施設建設の入札が失敗に終わってしまった。これが20 24年にとどまらず、行政が民間活力に甘えて事業を丸投げできる環境が今後は 厳しくなりつつあり、P F I やD B Oを募集しても不調に終わる可能性もある。 それを避けようと予算値上げなどを行い、利用者である市民にそれが跳ね返っ てくることが懸念される。	基本計画策定とあわせて行う民間活力可能性調査において は、サウンディング調査（市場調査）もあわせて行うなど、 適切な事業実施に努めていきます。 建設業界の人手不足等の課題については、民間活力活用は もちろん、従来方式（公共発注）においても同様の課題であ ると認識しています。	△	経費負担
36	志木市	5	全般	火葬場設置は住民にとっても必要なことであり、施設の設置は理解していま す。出来る迄の工事中的問題、費用負担の問題、水害に対する心配があります。 今の市の行事、体育館と市民会館の建設についても途中で頓挫してしまっている 様なので、費用経費が心配です。 ①小学校・中学校がすぐ近くにあるので、工事中的工事車両の交通量、塵灰、騒 音に対する対策。 ②下宗岡は水害被害の多くみられる地区なので、（今までも道路が水であふれた りしている。大きな建物が出来ることでもっと増えてしまうのではないか） ③費用の問題、市民が安心して利用できる施設になるか、そして税金負担が増え ることはないのか、継続して存続できる火葬場や式場になれるのか。	火葬場の工事期間中は、交通安全対策・騒音・粉塵等の対 策に努めていきます。 水害への対応につきましては、今後、基本計画を策定する 際に検討していきます。 費用につきましては、今後、基本計画を策定する際に改め て積算するので、機会を捉えて市民の皆様にお伝えしたいと 考えています。	△	合意形成

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
37	志木市	6	P1 4市をとり まく現状と これまでの 経緯 ・ P4 4市におけ る近隣火葬 場の状況	朝霞4市における火葬場利用の現状と課題解決について、わかりやすく検討結果を整理された構想計画だと思いました。気が付いた3点についての意見を述べます。 意見1. 1頁の1.1「4市をとりまく現状とこれまでの経緯」のなかで、・・・朝霞4市の市民は利用可能な時間帯についても制約を受けている状況にある・・・と記述されていますが、どのような制約を受けているかの説明記述がない。 一方、・・・火葬場を所有している自治体の市民よりも火葬場の使用料が高額となり・・・については、4頁の表2-4「近隣5施設の火葬の利用料金（令和6年度調査）」のなかで分かりやすく説明されています。 意見2. 「近隣火葬場施設の状況と火葬場整備の必要性」のなかの1項目として、4市市民が利用可能な時間帯についても制約を受けている状況についての具体的な説明記述又は説明データの1項目が設けた方が分かりやすいと思います。	利用可能な時間帯の制約についての表記につきましては、各火葬場において運営方法がさまざまであることから、定性的な記述をしました。料金につきましては、一覧での定量的な比較が可能であることから、具体的な記述をしました。	△	根拠
38	志木市	7	P27 概算事業費 の算定	意見2. 27頁からの7.「概算事業費の算定」のなかに4市共用火葬場の利用料金についての記述がない。事業費算定の上からも、算定試算する上で想定した4市市民及び市外利用者の利用料金の具体的な記載が必要だと思います。 <参考>2024年11月10日の日本経済新聞朝刊「東京の火葬料なぜ高い？」によると、全国88の政令市・県庁所在地・中核市に住む住民の火葬料の平均は1万54円で、内訳は無料が18都市、1万円未満は26市、1万円～3万円未満は41市、3万円以上は3市でした。	利用料金につきましては、今後、事業費及び運営コストを精査するとともに、他市の利用料金等の状況も踏まえながら、検討していきます。	△	利用料金
39	志木市	8	P33 基本計画策 定時の留意 点	意見3. 33頁の10.5「洪水による浸水対策」のなかで、明治43（1910）年の荒川大洪水程度の洪水に対する浸水対策の方針が記述されていますが、洪水対策だけでなく将来予想される大地震などによる液状化リスク対応の必要性などの方針も、ひとつの項目として記載が必要だと思います。	今後、地質調査等を実施するとともに、対策については、設計段階で検討していきます。	△	水害

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
40	志木市	9	全般	説明会参加させていただきました。ありがとうございました。 説明会冒頭で、今後死亡者数が増える状況に備えるためという話でしたが、資料にもありましたが志木市周辺の公営火葬場は今現在ですでに約90%近くの稼働と余裕がないのが現状です。この稼働状況下で、火葬炉のメンテナンスや修理等で使えないことになると、志木市民は火葬ができずさらに待たされる形になります。葬儀社からの目線では、すでに足りていない状況です。一市民としても、一葬儀社としてもできるだけあの場所で早くに火葬場建設していただきたいと思います。 火葬場併設の式場ですが、他の葬儀社様のアンケート結果を拝見したところ弊社以外の葬儀社は、式場いると回答している葬儀社様の圧倒的に多かったですが、弊社としては式場は不要と考えております。式場を無くし、その場所を火葬待合室にさせていただいた方がご葬家様移動の動線がよくなると思います。 ご葬家様の中には、高齢者も多く階段移動困難な方も多いです。仮にエレベーターがあったとしても、2階から降りる方・上る方以外にも料理屋さんが料理の運搬にエレベーターを使うことが想定されます。多くのエレベーターが必要になりエレベーター設置費用や設置場所が増えることでコストが増加します。 また、仮に式場を作るという形になるのであれば、白木祭壇等の備品は不要です。最近では、白木祭壇より生花祭壇が主流です。あることで、白木祭壇を片付けたり白木祭壇の備品などを購入費用がまた掛かります。多くの葬儀社は、葬儀関連の備品は持っております。できるだけ、建設費用をかけず早くに建設するには民間葬儀社に頼って良いと考えております。 バイパス沿いに、今回火葬場建設となりますが入口はバイパス沿いからなのでしょうか。下り側からであれば、容易に火葬場に入れますが志木市側からは上り車線になると思います。火葬場入口前に、信号のある交差点と右折専用車線作っていただかないと進入が困難になります。 新宮戸橋付近から、進入できれば問題ございませんがやはり道路の幅が狭く入りにくい印象です。 都市計画作成に辺り、付近の道路も拡幅等考えていただいていると思いますが、できるだけ広く見通しの良い道路にしていいただければ幸いです。 (次頁へつづく)	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。 式場につきましては、設置を求める声も多く、また近隣火葬場では7割以上の施設に式場が併設されており、利用者ニーズも高いと考えられることから、基本構想においては式場の併設を想定したところです。 施設機能等につきましては、今後、検討を行うこととなりますが、バリアフリーやユニバーサルデザインを考慮するとともに、諸室の設え等についても特定の宗教等に偏らないようにするなど、誰もが使いやすい施設となるよう検討していきます。 アクセス路につきましては、一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通過制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう整備について検討していきます。 将来的な死亡者数の増加につきましては、朝霞市、志木市、和光市、新座市だけではない状況であり、将来人口と死亡者数の推計を踏まえ、4市共同の火葬場を設置する必要性は高いものと考えています。	△	合意形成

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
40	志木市	9	全般	(前頁からつづき) 最後になりますが、今回の「朝霞地区4市共用火葬場設置基本構想」とは趣旨が変わってしまいますがご提案がございます。今からでも、しののめの里火葬場に資金投資して広域組合に参加して火葬場を使いやすくしてはどうでしょうか。しののめの里火葬場は、まだ火葬炉を増設する枠は空いており火葬炉増設費用を志木市から資金拠出すれば志木市民の火葬炉問題は解決すると考えております。正直、今回の説明会聞く限り予定通りにいくとは考えにくく、また4市の足並みも揃わず各市ごと駆け引きはこれからという印象を持ちました。これから、作る火葬場より現在稼働している火葬場の方が同じ負担金払うことを考えれば費用安く確実な効果があります。 志木市は、富士見市とゴミ焼却で協力関係にあります。警察消防組織は、新座市以外と組合です。何も、必ず4市共同である必要性はありません。 都市計画まとめる前であれば、まだ間に合うのではないのでしょうか。 参考意見としていただければ、幸いです。 志木市民からすれば、今現在でもう足りていない状況です。死亡数増えるのは、他の自治体も同じです。 少し大袈裟な表現ですが、今はかなり待たされるが火葬できる状況から待っても火葬されない、かなり待って大変使いづらい時間にやっと火葬してもらったという状況になると思います。火葬場のデザインなどは、求めてません。火葬できる施設であればいいです。 多くの葬儀社が存在していると昨今、葬儀に必要な式場や物品用意を自治体が行うというのではなく、民間の葬儀社ができないことだけに自治体は注力していただき協力することでこれからの多死社会にむけて頑張った方がいいと考えております。 早くに、火葬場建設されることをお願い申し上げます。			

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
41	和光市	1	全般	先ず4市共用火葬場設置に取り組んで戴いた事に感謝致します。 下記の点を提言致しますので取り組んで戴きたい。 1. 共用開始時期について 人口の多い団塊の世代の多死化時代を迎えています。令和14年度共用を早める必要があります。現在、冬の時期、夏場の死亡者が多く戸田葬儀場の待ち日数が多くなります。 長い人で10日から12日になる場合があります、これはこれから益々増えると思予想します。自宅に遺体安置出来無い場合は長期遺体安置となりドライアイス5,000～1,000円/日×10日、遺体安置料・15,000円/日×10日～12日になります。このような状態がさらにアップする事が予想されますので共用開始を2年位、早める必要があると私は思います。 また、遅いと建設費が高騰します。早く建設して欲しいとの市民の声もあります。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	△	供用開始時期
42	和光市	2	全般	2. 建設予定地の隣接の土地を長期将来の周辺環境を整える事を考え、出来るだけ緑地を入手して戴きたい。	火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。	△	環境
43	和光市	3	P23 施設概要	3. 霊安室について 遺体の保全管理の公的ルールの検討、二酸化炭素のドライアイス無しの霊安・冷蔵室 集合住宅の人は自宅安置が難しいのでこれから霊安室の利用が増え、また、これから増える事が予想される孤独死の方は市職員の対応が必要となり、火葬までの安置日数が増えるので霊安室の部屋数は増えると思います。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討していきます。	△	施設計画
44	和光市	4	P23 施設概要	4. 施設 緑を多く、四季折々の花が咲き、庭園の景色 心が和むメモリアルパークのような火葬場にして欲しい。また、火葬後親族一同が記念撮影できる庭園を考えて戴きたい。戸田葬儀場には松の木がある中庭があり親族の集合写真を撮っていました。自然を生かした穏やかな終焉の場の創出をして戴きたい。	火葬場は、周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、周辺環境に配慮したいと考えています。	△	施設計画
45	和光市	5	P23 施設概要	5. 火葬場 火葬炉前ホール、告別室、収骨室等はプライバシーが守られるように仕切る工夫など、故人の尊厳が守られるように他の葬儀者との配慮した空間を作って戴きたい。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討していきます。	△	施設計画
46	和光市	6	全般	6. 供養塔 孤独死、親族が見つからない無縁仏への供養と配慮。無縁墓地の設置の検討。	4市共用火葬場の設置について協議を進めています。墓地の設置については、検討を行っていません。	△	施設計画
47	和光市	7	P23 施設概要	7. 式場部門 この火葬場ですべての葬儀ができるようになれば便利になります。また、これからの増える家族葬もしやすくなります。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討していきます。	△	施設計画
48	和光市	8	全般	8. 骨壺、棺 これらも安心した価格で販売するような仕組みをお願いします。	物品の販売等を含めた運営につきましては、今後、他市の事例等を参考に検討を進めていきたいと考えています。	△	利用料金
49	和光市	9	P23 施設概要	9. ペットの火葬・葬儀 これからペットは益々増えます。人の火葬場と離れた場所に設置。	ペット葬につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討していきます。	△	施設計画

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
50	和光市	10	全般	10. 火葬場、葬儀場の運営・サービス方法は重要なので引き続き取組んで戴きたい。	運営につきましては、今後、他市の事例等を参考に検討を進めていきたいと考えています。	△	運営
51	和光市	11	P33 基本計画策 定時の留意 点	11. 洪水対策は万全を期して下さい。	洪水対策につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討していきます。	△	水害
52	和光市	12	全般	素案の説明会を開催していただきありがとうございました。 ① 4市共用火葬場設置の場所については低湿地の基礎をしっかりと工事をしてほしいと思います。	今後実施予定の地盤調査結果を踏まえて、設計段階で検討していきます。	△	地盤
53	和光市	13	P23 施設概要	② 施設概要について、4市の人口は都内に近いいため極端に減少はしないと思われますが、葬儀式場の数についての検討は考える必要もあるのかと思います。現在60才以上の人口が設置された時にどのくらいの人口に推定されるのか、独居になると家族葬となり式場参列者も減ってきていると思います。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討していきます。	△	施設計画
54	和光市	14	P26 環境への配 慮	③ 候補地周辺への配慮、説明会でも意見を出されていましたが、学校が2校あります。景観を工夫してほしいものです。低木の樹木、花などを植えることによって華やかになります。	学校を含めた周辺環境への配慮としては、施設周辺の環境に配慮した意匠・色彩等とし、敷地の外周には植栽帯を配置するなど、なるべく周囲から建物が目立たないように配慮したいと考えています。	△	景観
55	和光市	15	P30 施設整備ス ケジュール	④ 建設8年後といわずできるだけ早く着工し、4市の住民が最期安心して迎えられるようにしてほしいことを願います。	火葬場の設置につきましては、今後も市民の皆様からご意見を伺い、理解を得ながら進めていきたいと考えています。	△	供用開始時期

No.	市	受付 番号	指摘箇所	意 見	協議会の考え	意見の反映 区分	項目
56	新座市	1	P23 施設概要	家族葬、直葬の増加に対応するためには、パーテーションで仕切るのみの対応では不足である。少人数用の式場が複数必要である。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討いたします。	△	施設計画
57	新座市	2	P31 施設配置イメージ図	和光富士見バイパスの早期開通を要望し、現道を使わない新たなアクセス道を作るべきである。	アクセス路につきましては、一般国道254号和光富士見バイパスが整備されるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通行制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロバス等の大型車両が通行できるよう整備について検討していきます。	△	交通
58	新座市	3	P31 施設配置イメージ図	駐車場用地が狭いので、周辺用地の買収含め駐車場用地の更なる確保に努めるべきである。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討していきます。	△	施設計画
59	新座市	4	P31 施設配置イメージ図	1階に比べて2階の面積が狭い。ゆとりある空間の確保に努めるべきである。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に検討いたします。	△	施設計画
60	新座市	5	全般	お世話になっております。大変な懸案でありますことを進めていただいておりますこと感謝致します。 我が家は代々大和田の農家で葬送は土葬文化の土地でありました。昭和50年代に入り火葬に変わってきましたが、親世代などは今でも多少の抵抗感を持つ人もおられます。時代の変遷とともにそれはそれで受け入れ現在に至りますが、戸田の火葬場などを利用する際にお別れの時間が短いとか、収骨を急かされたとか民間なら効率と収益もあるので仕方ない側面も理解出来ますが、せっかく公営で設置するのであればそういったことが無いシステムやスケジュール調整をお願いしたいと思います。具体的には (1) 静かな環境での十分なお別れの時間を取る (2) 収骨の際に十分な時間を取る（急かさない） (3) 焼き上がった際に炉から引き出す時参列者全員で確認する。（家族数名とか人数の制限を設けない）これは人数制限を設けたところに不満が多いです。 (4) なるべく混沌とした状況を作らない。 (5) これは運用のソフト面かと思いますが、つくば市の火葬場であったような棺の中の物を取り出していたとか絶対に無いよう、指定管理者に業務委託するにしても行政側でしっかり監視して欲しいものです。 予算や敷地の制約がある中であると思いますが、意見として申し上げさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。	運営につきましては、今後、他市の事例等を参考に検討を進めていきたいと考えています。	□	運営